アウトカム指標及び目標の効果検証(達成状況)(令和6年度)

令和6年度の経営支援の取組として、特に経営支援が必要と考えられた事業者に対して外部専門家を派遣した。

専門家派遣事業を実施した先について、以下の指標を検証した。

1 定量目標

【経営改善支援先・課題解決支援先】

上記支援先を対象に、i売上増加率、ii 営業利益率、iii CRD区分のいずれかの項目で改善先40%以上(支援実施年度と実施翌年度の比較、改善企業数/支援実施企業数)を掲げたが、検証実施時期に達しておらず、令和7年度に検証予定である。

【創業支援先】

アウトカム指標:代位弁済率

(測定年度時点で創業3年以内の先数のうち、代位弁済した先数の割合を創業支援先とそれ以外の創業先(支援未実施先)で 比較、創業支援先の割合<創業先(支援未実施先)の割合)

達成状況:創業支援先0%<支援未実施先0.82%《目標値:支援未実施先を 下回る》

自己評価: 令和6年度末における代位弁済率は、創業支援先が支援未実施先を下 回った。

> 令和7年度においても同指標・目標を掲げているが、引き続き達成に 向け取り組む。

2 プロセス目標

アウトカム指標:顧客満足度

(専門家派遣実施後アンケートの満足度、満足(10段階の上位7以上)の企業数/支援実施企業数)

達成状況:満足以上先94%《目標值:満足以上先80%》

自己評価:専門家派遣実施後の満足度は概ね好評価を得ることが出来た。

令和7年度においても同指標・目標を掲げているが、引き続き達成に 向けて取り組む。